

【学習の目標と学習方法】

技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を身につけ技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深める

<p>・授業について</p> <p>※実技を伴う教科「技術」では、作品を完成させることが最終目標ではありません。それまでの過程も大切に、作業一つ一つの意義も含めて学習します。</p> <p>※授業観察においては、みなさんの変容を見ます。今まで出来なかったことが、授業での経験を通じて出来るようになったなど、達成感を味わえる授業を目指します。</p> <p>※手先が器用かどうかは重要ではありません。提出期限までを見据え限られた時間の中で課題解決を図ることが大切です。</p> <p>・生徒のみなさんに</p> <p>※聞く時間、書く時間、作業の時間のメリハリを付け「今は何をすべきなのかを意識しながら授業に参加しましょう。</p> <p>※毎時間、目的意識を持って、時間を意識しながら進めましょう。</p>	<p>・家庭学習について</p> <p>※授業で学習した知識や技術を家庭生活でも生かしてください。</p> <p>※様々な技術が、普段の生活でどのように使われているのか、意識して生活してください。</p> <p>・試験前はこのような取り組み</p> <p>※試験の要点は、全て授業中に説明をします。重要なポイントはプリントなどに記録し、試験前に復習しておきましょう。</p> <p>※ただ覚えるだけではなく、その意義や仕組みなども含めて理解するようにしましょう。</p> <p>※疑問点等は、できるだけ早く解決しておきましょう。</p>	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		評価観点	生活や社会で利用されている技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解している。	生活や社会の中から技術に係わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身につけている。
主な評価資料	<ul style="list-style-type: none"> ○授業観察 ○授業の振り返り ○製作品 ○定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業観察 ○提出物の内容 ○授業の振り返り ○製作品 ○定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業観察 ○提出物の内容 ○授業の振り返り ○製作品 ○定期考査 	

1年	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	35 H	
	ガイダンス	材料について	木製図	練習製作品の製作			製作品の製作							材料加工の評価 製作した作品のまとめ
			けがき	材料取り 切断	部品加工	接合	表面加工	振り 返し	材料 取り	けがき	切断	部品加工	接合 組み立て 塗装	

2年	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	35 H
	生物育成・栽培作業 バジル栽培				生物育成の 評価	製作品の製作						生活や 社会と情 報の技 術	
									エネルギー変換(電気・熱・菌車)を利用したはんだごて・ラジオ製作				

3年	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	18 H
	製作品の製作				製作品の製作				情報技術 の未来	製作品の製作			
	双方向性のあるコンテンツのプログラミング Scratch				ふり 返し	プログラミングによる計測制御			振り 返し	金属加工・アルミ板の加工			